

	氏名	職名	所属	係・講座	研究分野
1	ヒラノ ミサ 平野 美佐	准教授	アジア・アフリカ地域研究研究科	アフリカ地域研究専攻社会共生論講座	
2	ナカムラ サエ 中村 沙絵	准教授	アジア・アフリカ地域研究研究科	グローバル地域研究専攻 南アジア・インド洋世界論講座	南アジア地域研究・文化人類学 南アジアにおける老いとケアの問題について、主にスリランカをフィールドに人類学的な研究を行ってきました。特に、近年都市部で増えつつある老人施設での調査から、老いとその扶養や看取りの現場において、間身体性にもとづく親密圏やケア倫理が構築されつつあることを明らかにしてきました。 苦悩、身体、ケアといった医療人類学における諸テーマに加え、喜捨や人道主義など、広義の「贈与」と呼ばれる現象にも関心があります。
3	カネコ モリエ 金子 守恵	准教授	アジア・アフリカ地域研究研究科	アフリカ地域研究専攻社会共生論講座	・人類学 ・アフリカ地域研究 ・物質文化研究 ・アフリカの女性土器職人の技法、継承と創造 ・コミュニティミュージアムでの実践的な展示活動 ・日本の農村における村おこしと村人のライフヒストリーより再構成する村の歴史 ・アフリカの食物繊維を利用した土産物制作と販売についての実践的地域研究
4	タナカ トモコ 田中 智子	准教授	国際高等教育院	行動科学教室	日本近現代史。特に高等教育を中心とした教育史
5	ヒロノ ユミコ 廣野 由美子	教授	国際高等教育院		英文学、イギリス小説
6	タナベ レイコ 田邊 玲子	教授	人間・環境学研究科	共生人間学専攻人間社会論講座	ドイツ文学、ジェンダー論
7	ヨコチ ユウコ 横地 優子	教授	文学研究科	文献文化学専攻東洋文献文化学講座	サンスクリット文献学、ヒンドゥー教史(わかりやすい方がよければ、「南アジアの言語・文学・文化」です)
8	イナガキ キョウコ 稲垣 恭子	教授	教育学研究科	教育科学専攻教育社会学講座	教育社会学:教育文化の社会学・歴史社会学 テーマとしては、主に ①女性の教育と教養の歴史社会学研究 ②学校・学生文化の社会学 ③教育文化社会学・感情社会学の方法論の検討
9	タケウチ リオ 竹内 里欧	准教授	教育学研究科	教育科学専攻教育社会学講座	社会学
10	キモト サユリ 木元 小百合	准教授	経営管理研究部	経営管理講座	経営管理大学院 (工学研究科 併任) 土木工学
11	ワタナベ ジュンコ 渡邊 純子	教授	経済学研究科	経済学専攻歴史・思想分析講座	経済史
12	マツシタ カヨ 松下 佳代	教授	高等教育研究開発推進センター	高等教育教授システム研究開発部門	大学教育学、教育方法学(学習論能力論、評価論)
13	シマダ ヒロコ 嶋田 博子	教授	公共政策連携研究部	公共政策大学院	担当は人事政策論・行政学。 33年間の人事院、総務庁(現・総務省)、外務省での勤務を経て、政官関係、比較公務員制度、国際機関人事等を実務家教員として研究。 人事院では、全国家公務員に係る女性の採用・登用推進、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント等の制度運用、育児介護支援施策の制度設計等も担当していましたので、こうした面でお役に立てることがあれば何なりと。
14	ヨシダ マリコ 吉田 万里子	教授	国際高等教育院		ドイツ語 行政法・社会保障法 薬事法 (プロジェクトマネージメント・留学・在外研究) いつでもよろこんで相談に乗ります。宜しく願い致します。 ----- 30年の海外滞在経験を有するワーキングマザーとして(もう娘は成人しましたが)、 -日本だけでなく、もっと厳しい海外での自己主張 -家庭との両立 -女性としての自負の持ち方 -在外研究 などにつき、国際的な視点でアドバイスできると思います。
15	イケダ ヒロコ 池田 寛子	准教授	人間・環境学研究科	共生文明学専攻歴史文化社会論講座	英文学、アイルランド研究 前の勤務先でハラスメント相談委員をしたこともありますので若干経験はありますが、個別にいろいろと異なった事情があると思いますので、なにかあれば慎重に対応させていただきます。

16	ツチヤ 土屋 由香	教授	人間・環境学研究科	共生文明学専攻現代文明論講座	アメリカ研究。特に1950～60年代アメリカの対アジア広報文化外交、核・原子力政策を中心に研究しています。
17	ハヤミ 速水 洋子	教授	東南アジア地域研究所	相関地域研究部門	東南アジア地域研究、文化人類学、ジェンダー、家族、宗教、民族
18	オビヤ 帯谷 知可	准教授	東南アジア地域研究研究所	社会共生研究部門	中央アジア近現代史・中央アジア地域研究。具体的には、旧ソ連中央アジア諸国のひとつであるウズベキスタンを主たる研究対象地域とし、ロシア革命期からソヴィエト時代初期の政治と社会、中央アジア民族・共和国境界画定のプロセス、ソ連解体後のナショナリズムと歴史の見直しなどについて研究を行い、最近では中央アジア地域研究のための希少史資料の保存・共有のしくみづくりにも関心を広げ、『トルキスタン集成』という希少資料コレクションのデータベース化を進めている。
19	キタムラ 北村 由美	准教授	附属図書館	研究開発室	南アジア研究、図書館情報学
20	スギウラ 杉浦 和子	教授	文学研究科	行動文化学専攻行動文化学講座	人文地理学、都市地理学、空間分析、地理学史
21	カナミツ 金光 桂子	教授	文学研究科	文献文化学専攻東洋文献文化学講座	日本古典文学。特に、平安時代から室町時代にかけての物語、和歌。
22	タカヤマ 高山 佳奈子	教授	法学研究科	法政理論専攻刑事法講座	刑事法学